「国」そして「人」 今西 芽衣

あなたにとっての平和とは何でしょうか。

と思っていました。 アメリカに来る前、 それでも行かなければならないと知り、とても不安を感じました。 私は「過去に戦争をした国にどうして行かなければならない

その内の半分以上がアメリカ人ではなく、 」と思いましたが、 アメリカに移住してきた人たちでした。 て、まず驚いたことは、学校にお菓子を持ってきていいことでした。最初は「どうして? 一番心配だったのは現地で友達ができるかどうかです。 日本のお菓子をきっかけに十人以上の友達を作ることが出来ました。 ブラジル人、 ロシア人、韓国人などの外国から 実際に現地校で一年過ごしてみ

関わりたくないな」と思ってしまったのです。 悪い」と考えていました。 その頃、 私はロシアとウクライナが戦争をしていることを知り、 だからロシアの子が私のクラスに転校してきた時、 その子は私にたくさん話しかけてきて"ちょ 「戦争を始めたロシアが 「あの子と

と嫌だな。

とも感じていました。

に友達になることができました。 じゃない。 ある日、 その子もやってきて少し話をしました。 」と言ったのです。その一言で、私はハッとしました。 テストを早く終えた私は、 先生に 彼女は「戦争は私がやりたくてやっているわけ 「外で待ってて」と言われ外に出ました。 そして、その子とも自然 そこ

しかし、 でした。 きました。 アメリカに来たばかりの頃、 私は 現地校に通ってみるといろんな国の人が一緒に過ごしていて、みんな優しくて親切 「国と人は違う、 その国の人だからって全員が悪いのではないのだ」と気がつ 日本に原爆を落としたアメリカを好きになれません でした。

私にとって平和は 国 ではなく 乙 と人が仲良くすることだと思います。